

広報

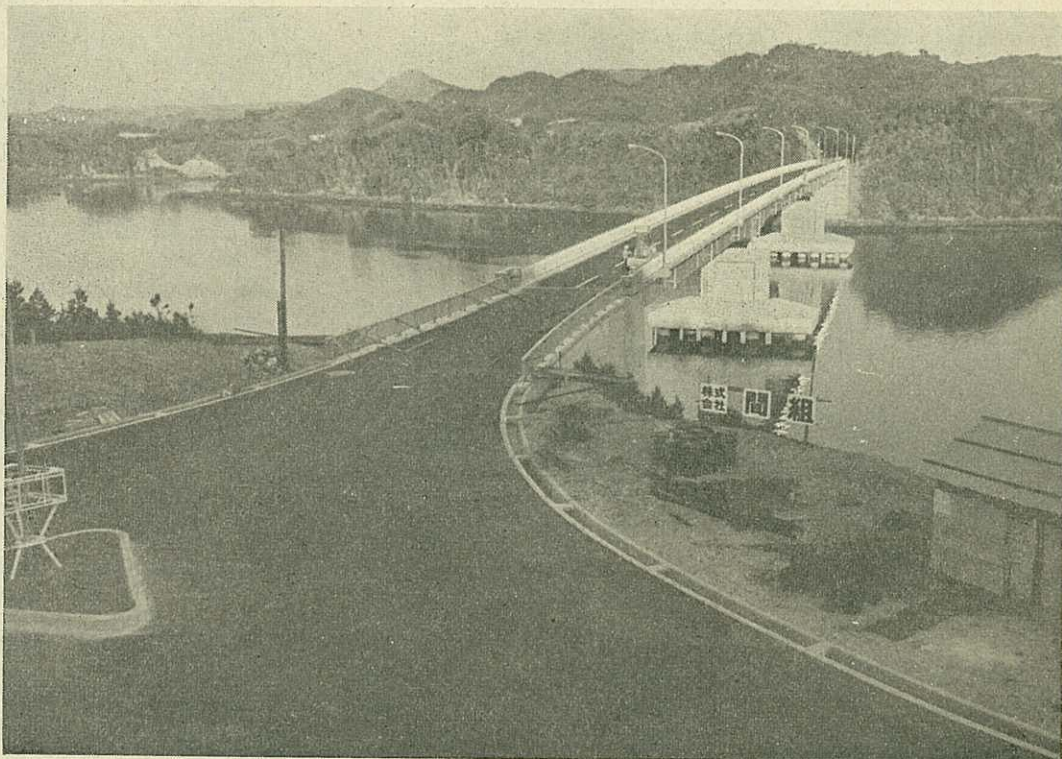
いまり

市の人口
9月1日現在
総人口 66,318人
男 31,228人
女 35,090人
世帯数 15,425世帯

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

○毎月1日発行 定価1部5円 昭和42年10月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 162



(S
42
・
9
・
27
写す)

—— 竣工式を待つばかりになった福島大橋 ——
—— 対岸は離島でなくなった福島町 ——

広報こよみ

- 1日・20日 交通安全の日
- 1日 家庭の日
- 7日 上方寄席NHK公開録音
- 12日 福島大橋落成式
- 15日 山代町こどもクラブ大会
- 19日 松浦総合社会教育現地研究会

- 20日 文部省委嘱松浦婦人学級
行政相談所開設
無料法律相談所
- 22日 伊万里港開港祝賀記念式典
- 22日～24日 トンテントン祭り

- ★つごうによって変更することがあります。
- ★あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

伊万里市は交通安全宣言都市です

とび出すな 車は急に止まれない

10月

災害関係予算さらに2億円追加

農林漁業者への融資限度額は 1億2,700万円

第3回定例市議会が9月20日から30日まで開会されました。

開会当初の2日間は、災害関係をはじめ当面する市政問題について論議が集中、市長は一般質問に対してそれぞれ所信を表明しました。

こんどの議会で審議可決された議案は、災害関係の補正予算や昭和41年度伊万里市水道事業・市民病院の決算認定・教育委員の任命など25件でした。

南波多出張所は

公民館に移転

◎南波多出張所が12月1日から南波多公民館に移転します。

現在、各町の公民館長は、それぞれ出張所長を兼務していますが、南波多町の場合、出張所と公民館の建物が離れているため 公民館主事と出張所職員の協力体制がとれにくいという問題がありました。また、光熱水費などの節減も図られるため移転することになったものです。

◎地すべりなどの危険地域内の家屋移転の補助金を従来の10万円から20万円に引き上げました。

◎西部地区学校給食センターの位置が東山代町里に決まりました。

12月10日までに完成し、来年1月から6つの小中学校の生徒職員4,700人を対象に給食を始める計画です。

◎7月災害で被害を受けた農林漁業者への融資の限度額が1億2,694万円に決まりました。

▷農林漁業総所得の50%以上の被害を受けた者に対して

3分資金 { 農業 9,450万円
 { 開拓 200万円

▷農林漁業総所得の30~50%の被害を受けた者に対して

5分5厘資金 開拓 344万円

6分5厘資金 { 農業 1,250万円
 { 漁業 1,450万円

教育委員に荒木・池田の両氏

◎市教育委員に東山代町の荒木月秋氏(元市連合青年団長)と大川町の池田武氏(再任)が市議会の同意をえて決まりました。

荒木委員は、一身上のつごうで辞任申し入れのあつていた内山守人氏の後任です。

現在の委員は、松尾加助・池田武山崎重雄・水上房代・荒木月秋の5氏です。

災害関係予算

5億5,000万円をこす

本年度第7回目の一般会計予算は2億2,236万円を追加しました。そのため一般会計予算総額は 21億4,545

万円にふくれました。

こんどの追加のおもなものは、2億円以上にのぼる7月災害の復旧費と災害関連経費です。

7月災害関係予算は、前回の補正額をあわせると5億5,000万円以上になります。

一般会計

歳出 (追加増額したおもなもの)

- 水害で使用不能になった議長車の購入費 135万円
- 昭和41年度一般会計剰余金 1,276万円の半分 638万円を財政調整基金に積み立てる (累計4,828万円)
- BCG・日本脳炎の予防接種医薬材料費 120万円
- 7月豪雨の天災融資利子補給金 198万円
- 地すべり危険地域家屋移転補助金 1戸20万円の20戸分 400万円
- 同移転資金利子補給金 32万円
- 久原区工業用水道組合補助金 379万円
- 福島大橋落成式負担金 50万円
- 山代町久原市営住宅団地集会所建設補助金 40万円
- 大川内・二里・東山代の市営住宅の水道配管工事 30万円
- 消防団員退職報償金 280万円
- 消防署の無線機・発電機購入費 57万円

の上、おくんちや運動会など地方的な行事が行なわれることになる、といったいつ休めるのか、疲労回復などどうしていおぼつかない◆だいたい、日本は、行事があまりにも多すぎる。現在行なわれているものが整理されず思いついては加えられていくものだからたまったものではない。

◆ノンキ節の歌の文句ではないが、次の会議をいつやるかという会議が開かれ、日曜は家庭の日として完全に休むべしという運動が日曜に行なわれるに至っては笑えぬ悲劇である。

◆公と私をもっとはっきりさせねばならない。自分の人権は主張するが、他人の人権はおかまいなしという人が多い。そういう意味で、人権もたいせつであるが、更に日本では、私権を重んずる慣習を育てる必要があると思う。

◆いまの伊万里市民にとって、は、ことしの異常な夏ばてをいかにしてこの秋に回復するかが一番たいせつなように思われる。十月の行事は、そこに焦点を合わせることがたいせつではなからうか。

- 大川内・二里・東山代地区小中学校の水道配管工事 90万円
- 小中学校の義務教材備品購入費 361万円
- 要保護・準要保護児童生徒援助費 114万円
- 南波多公民館改造費 195万円
- 西部地区学校給食センターの人件費 107万円
- 7月災害を受けた72か所の農地の復旧費 4,978万円
- ため池など農業用施設 145か所分の災害復旧費 9,592万円
- 道路・橋の 171か所分の災害復旧費 1,013万円
- 河川57か所分の災害復旧費 4,211万円
- 被災小中学校の教材購入費など 167万円

(減額したおもなもの)

- 失業対策費で就労人員が減つたため1億7,621万円から309万円を減額
- 街路公園事業で本省の認承減のため6,746万円から945万円を減額

歳入

こんどの追加額の財源として、県の支出金1億393万円・地方交付税1,733万円・地元の分担負担金4,862万円・長期の借金3,050万円・41年度からの繰越金1,276万円などをあてています。

病気の早期発見と治療は

検査施設完備の**市民病院**で

検査受け付け 午前中
 診療時間 8時30分～17時
 二里町 市民病院 電話4121番

特別会計の繰越金

2,111万円

8つの特別会計は、41年度決算見込みから総額2,111万円の繰越金を予定し、予備費などに計上しました。

そのうち、1,012万円を繰り越した国民健康保険会計は、昭和40年度から1,500万円を繰り越しているため、単年度は500万円の赤字といえます。赤字の原因は保険税の増税を

被保険者の負担を考え、医療費の自然増にみあうだけ引き上げなかったためです。

伊万里水道企業会計は、525万円を追加しました。

上黒尾・松島地区の古い水道管を取りかえるための400万円と7月災害を受けた水源地の復旧費125万円です。

(水道事業・市民病院事業の決算内容は、後日、一般会計とともに特集号でお知らせします。)



輸入木材特定港になる

木材輸入額すでに25億円

伊万里港が、6月1日の開港指定に続き、9月1日から八代・大分港といっしょに輸入木材特定港に指定されました。

この指定で、ラワン材など外国からの輸入木材は、伊万里港で国の検査をうけられます。

しかし、貿易港の機能を発揮するには、人間を検疫できる厚生省管轄の検疫港と法務省管轄の出入国管理港の指定を受けねばなりません。現在市や関係機関は、その指定を受けようと国へ働きかけています。

外国貿易船の入港は、9月20日まですでに103隻になりました。

入港船は、39年16隻・40年28隻・

41年35隻とだんだんふえ、ことしは9月20日までに25隻入港しています。これらの船がフィリッピン・ボルネオから輸入した木材は、23万トン・26億円に達しています。最近、伊万里外材の一部操業に伴い、アメリカの木材が輸入されています。

輸入木材を工場が使うまでためておく貯木場は、現在面積10万平方メートルのものが1か所ですが、合板界の好況を反映して輸入量がふえているため、県は、ことしから来年にかけて2億500万円でラクダ産業工場の地先にもう一か所建設します。

新貯木場の面積は23万3,000平方メートルです。

◆ことしの夏ほど苦しくしてつらい夏はなかったように思う。七月九日の水害の前が干ばつで、おまけにあのみぞうの大水害のあとまたみぞうの大水害に見舞われた。水害で痛めつけられたながらも、あの時の水がとっておけるものならと思うほど、暑さは暑し水はなし、みんながよくも水害のあとの疲れのなかできょうまで持ちこたえてこられたものだと思つてつくづく思う。

◆ようやく心地よい秋風の季節になり、天高く馬肥ゆるの候となった。いまこそみんながいままでの疲労を回復して元気を取りもどさねばならない。

◆ところが、十月のこよみを見ると、驚くながれ全国的な行事が三十三もある。十月は三十一日までだから既に二つがはみ出ることになる。実際は、はみ出るとはならないから二つはどれかの日と重なってしまう。そ



市長、当面する問題で所信表明

災害復旧・上水道・大学問題など

9月定例市議会で、11人の議員から市政全般にわたって41項目の質問が行なわれました。

そのうち、特に上水道・大学誘致伊万里川改修など当面する大きな問題について、市長は次のとおり答弁しました。

水源確保を 抜本的に検討

◎ 伊万里上水道の断水について
第4次拡張工事は、3万人に1日最高9,000トン・平均6,600トンを給水する計画で進めてきたが、干ばつによる異常高水で断水せざるを得ない非常事態になった。

9月23日現在、伏流水のあるようなところのボーリングや漏水防止工事・井戸掘りなどあらゆる手段をつくして原水確保に努めている。

干害にあつても市民の期待にそいふと考へていたが、計画どおりに給水できなかったのは遺憾である。

いままでの調査や計画に若干の疎漏があつたことを率直に反省し、慎重に配慮するとともに、水源確保を抜本的に検討し、長期目標をかかげて取り組むたい。

来年度着工予定の龍門ダムについては、上水道の水利権を確保するよう努力する。また、牧ダム・木須ダムの建設も検討することにして

公害問題など 市独自の調査をする

◎ 石油基地化構想に対する漁業団体の反対について

伊万里湾総合開発は、石油基地化の構想とからみ漁業者団体の強い反対を受けている。しかし、この開発は、市制施行時からの市民の基本目

標であり夢であるので推進したい。

市民に犠牲がでないよう、公害その他の問題について、市民の立場から市独自の調査と検討をする。

現在では、伊万里湾の開発方向を決めるための調査の段階であり、その点を理解し調査に協力されるよう特に市民へお願いしている。

県、伊万里川改修で 建設省と折衝中

◎ 伊万里川改修について

伊万里川をはじめ、松浦川・有田川の水系ごとの水資源開発を専門的技術的に国県といっしょになり検討したい。

伊万里川改修は、上流の砂防ダムえん堤の築造・河川の拡幅など伊万里川水系として検討計画すべきである。

市街地の河川改修は、建設省も抜本的改良の必要性を指摘しており、管理者である県が放水路・拡幅問題などの案をもって建設省と折衝している段階である。

具体的問題については、長時間の検討が必要であり、市も全力をあげて市民の理解と協力を求めたい。

しかし、この改修が市民生活と結びつくことから市民の声を十分に聞き、国県に要請し推進したい。

◎ 市庁舎の位置について

市民の関心が非常に強い市庁舎の位置については、現在、市庁舎建設審議会に諮問しているが、7月災害

のため審議が中断されている。

水害による財政圧迫も考えられるが、位置決定については、十分な審議をなされるべきであり、審議会長と連絡をとり審議の再開を決めてもらいたい。

◎ 7月災害復旧について

7月災害に続いて、みぞうの干害を受けている現在、治山・治水の根本的対策が甘かったことを反省している。

災害復旧については、専門的・技術的に困難な問題もあるので国県の指導をうけ、再び災害が起らぬように100年の大計をもって抜本策を検討する。

本省の第一次災害査定が終わったか所は、建設・農業部門とも緊急を要するか所から順次復旧工事を始める。

干害対策としては、河川からの導水など応急措置を指導し、天災融資法の適用を受けるべく努めている。次の議会に干害対策費を計上する。

災害復旧は、財政事情とも関連するが赤字をだしてでも復旧しなければならぬと考えている。

売買契約金の発表遅延を お詫びする

◎ 伊万里工大問題について

市民の世論として伊万里工大誘致と取り組んできたが実現しなかったことを深くお詫びする。

発展途にある市の責任者として市民の声を聞き理解と協力をえて将来への措置をとることがわたくしの大きな責務である。

安田組との建物など売買契約による2,500万円プラス訴訟費用など500万円については、法の手続きに従い契約しておりやましいことはない。安田組のつごうでこちらも発表の時期をおくらせた。その取り扱いについて市民に疑惑をもたせたことをお詫びする。

「わたくしは、わたくしなりの政治姿勢でのぞんできたが市民の理解をえられなかったのは不徳のいたすところだ。こんど、慎重にみずからをかえりみて市民不在の政治にならぬように留意する。

大学誘致についての現在までの経過を報告する

① 東海大学は、伊万里に進出する場合、短大制にするか専門学科は何にするかなどについて検討の要があり43年開校は無理のようだ。

② 福岡第一薬科大学は、近日中に条件を示すので、その結果をまとめて検討したい。

③ 伊万里農林高等学校の大学用地への移転問題について若い農業のない手たちは、母校が数回にわたり被害を受けたことで現在地を不適地とみて大学用地への移転に非常な熱意を示している。県の意向・市民の意見も十分に聞き積極的に協力したい。

新たな大学誘致の場合、公立私立を問わず地元負担が慣例になっているため、地元の熱意としてある程度の用地提供など考えるべきであろう。

大学用地を学校施設以外に利用する場合は、地元住民の感情もあり理解をえて公共的施設に転用したい。

40か所をボーリング

干害緊急対策

市は、干害による水稻被害の激増を考え、9月28日、緊急対策費として各町3~4地区、市内全域で40か所をとりあえずボーリングすることにしました。本庁・出張所いっしょになって、市民の協力も受け、水のでそうな地点を調査し、発見したいボーリングを始めます。

市内にボーリング業者が少ないことから、市外からも応援を受けます。事業費は、およそ800万円をみこんでいます。

ボーリングで確保した水源は、こんど干害対策緊急事業の恒久施設として維持する計画です。

干害、水田総面積の97%におよぶ

異常干ばつ 雨量は平年の30%

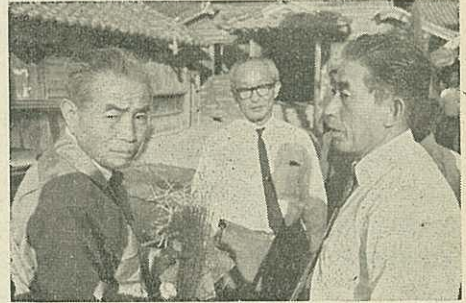
7月水害に続くこんどの大干ばつは、昭和14年の干ばつをしのぐ大きな被害になりそうです。

昭和36年から41年までの5か月平均雨量1,169ミリに対し、ことしの同期間は、集中豪雨を除いて、わずか30パーセント・334ミリにすぎません。

水田総面積3,465ヘクタールのうち、7月水害で再植え付け不能になった161ヘクタールと、水稻早期作の刈り取りを終えた50ヘクタールを除く、3,254ヘクタールのうち97パーセントが干害に見舞われています。

9月25日現在の被害状況は、水田で、枯死419ヘクタール・枯死寸前467ヘクタール・白干1,127ヘクタール・黒干717ヘクタール・用水不足511ヘクタールに達し、そ菜類も1億400万円・果樹も温州みかんを中心に1億8,300万円の被害が見込まれています。

市は、応急対策として、次の処置



9月24日、池田知事は、山口市長の案内で、山代・南波多・大川などの干害を視察しました。

をとっています。

▷ 水利権の同意をえた河川さやく井による導水施設の設置指導を36か所(事業費2,500万円)行なっている。

▷ 被害農家の肥料・農薬などの購入資金である再生産資金について天災融資法の適用を受けるように努める。

▷ 農家の生活資金として自作農維持資金の利用を指導している。

▷ 飯米を必要とする農家を調査し、配給米を確保する。

▷ 農業共済金の概算金支払いをはやくするように指導する。

▷ 昭和43年産米用の種子の確保に努める。

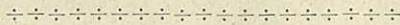
恒久的対策としては、7月豪雨で被害を受けたため池や水路をはやく復旧することと、ため池の築造・嵩上げ・しゅんせつなどで水不足を解消するよう、農業基盤整備・水資源開発に努力します。

また、こんどの有田ダムからの92万トンの放水は、有田川流域の市内水田250ヘクタールの被害を最少限度にいとめており、ダムの効果を見逃がすわけにはいきません。

福島大橋12日に開通

産業文化面に重要な役割

伊万里湾に浮かぶ最大の離島福島町と伊万里市の産業・文化面で重要な役割を果たす福島大橋が着工以来2年10か月の歳月を要して完成、10月12日に竣工式と渡りぞめが行なわれます。



竣工式の当日は、波多津側入口で式典を行ないます。長崎県知事の福島大橋の命名宣言に続き、長崎・佐賀両県知事のテープ切り・クス玉割り・消防ポンプの4色放水・夫婦三代の渡り初め・漁船車両のパレードなど盛りたくさんの祝賀行事を計画しています。

福島大橋は、昭和39年12月に長崎佐賀両県の公共事業として着工、総事業費3億2,100万円を投じて工事を進めてきました。

福島町民の長年の願いだった福島大橋がいよいよ伊万里湾にその威容を誇ることになります。

同橋は、長さ225メートル・幅6メートル・干潮位の高さ16.8メートルで、蛍光水銀灯も7基取り付けられています。

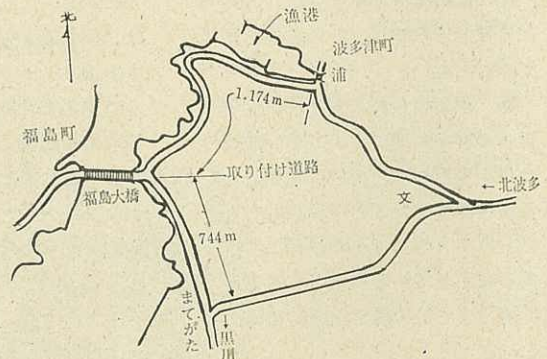
福島町は、50余の島からなりたつ人口9,000人・海産物と石炭の島です。

橋が完成すれば、伊万里から福島町の中心地まで50分で行けるようになります。いままで同一商業圏として船に頼っていた産業の交流が車を

利用することで一段と激しくなるのは明らかです。

顧客の増加を図っている伊万里町の商店街にも大きな朗報です。

また、市内の高校への離島からの進学生もふえることが考えられます。西肥バスは、開通を機会に福島行急行バスの新設・普



合板企業

東洋バンボード久原に進出

山代町久原に東洋バンボード(本社佐賀市・社長嶺川利三氏・資本金3,000万円)を誘致、伊万里工場の起工式が9月25日行なわれました。

敷地は、産炭地域振興事業団が造成した久原B団地4万7,813平方メートルです。

建物は、5,000平方メートルの工場のほか、事務所・ボイラー室・食堂・変電室など延べ面積5,610平方メートルで、設備投資額は2億4,000万円です。

同工場は、おもにラワン材を原料にした床板の台板(5枚あわせた12ミリ×94センチ)を生産します。月産8万枚・年生産高7億円で、

来年4月から操業する計画です。従業員は、高校・中学卒130人を予定し、いま募集しています。

本社は、現在、床板や化粧合板の

通バスの増発などを計画し、陸運局へ申請しています。

県道伊万里～呼子線から橋までの取り付け道路も完成しています。

浦から橋までの1,174メートルと伊万里からの最短距離になる馬蛤湯からの道路744メートルの二線です。県の計画によると、関係住民が熱望している伊万里～呼子線の改良はことし黒川地区に1,100万円の事業を予定しており、来年度は黒川地区の改良を重点的に行なうようです。

合になる板を他社に依存していますが、伊万里港に荷揚げしたラワン材を使って伊万里工場で台板をつくり佐賀の二次製品工場へ送る計画です。そうすれば、作業の一貫性からコストや材料費が低減するだけでなく品質の向上を図ることができ、同社の飛躍的発展が期待されます。

電報電話局を

見学できます

10月23日の電信電話記念日を記念して、伊万里電報電話局は、10月中局内を一般市民に団体見学してもらおうことにしました。

婦人会や職場・グループなどで見学を希望する団体は、伊万里電報電話局営業課(電話2400番)へ申しこんでください。

無料法律相談所

- ▷ こんどの相談日
10月20日(金)10時～15時
 - ▷ 場所 市役所市民相談室
 - ▷ 相談員 弁護士 松岡良俊氏
- 法律や家庭・相続などの問題だけでなく、交通事故相談にも応じます。交通事故で被害を受け未解決の問題や事後措置などで悩んでおられるかたは、毎月第3金曜にご来庁ご相談ください

次のかたから災害義援金をいただきました。厚くお礼申しあげます。

9月25日現在で、義援金は総額1,450万円に達しています。

この義援金は、第1回目351万円の配分に続き、こんど837万円を配分しました。

第2回目の配分基準は、全壊1万5,000円・半壊5,000円・床上浸水3,000円・死亡者2万円・入院中の負傷者5,000円・通院中の者2,000円でした。

このほか、教育関係義援金も被災学校へすでに配分しました。

▶秘書企画課受け付け

- 2万304円 柳川市商店連合会
会長 下川恒吉
- 1万4,250円 大阪市西淀川区釘島町5丁目8-2K.K協電製作所
代表取締役 前田 司外従業員一同
- 217万円 佐賀県知事 池田 直
- 4,756円 下松工業高校定時制
藤川 健
- 21万1,400円 伊万里ライオンズ
クラブ

- 3,000円 佐賀市久保泉町折地
佐賀県愛豊会会長 梶原清己
- 1万5,000円 伊万里市・西有田町
町仏教連合会
- 1万6,000円 七山浜玉地区整備
自動車工場
- 2,000円 大川内町平尾 中本シ
マ子
- 1万円 佐世保市若葉町12-3
九州地区巡回健康診断本部

- 亀栄工業K.K
○1,000円 指宿市役所気付
土橋力子
- 5万円 熊本市長 石坂 繁
- 1万円 人吉市長 永田正義
- 3万6,275円 東京都品川区小山
6の18-11伊万里城山会会員一同
- 213万1,051円 佐賀県共同募金会
長 池田 直・NHK佐賀放送
局長 中島幸夫
- 1,700円 鳥栖
高等学校生徒会
(定時制)
- 2,332円 大牟
田市老人ホーム

災害義援金1,450万円になる

うち1,270万円は、すでに配分

波谷博康

- 1万円 佐賀郡大和町尼寺 グリ
コ協同乳業佐賀工場
- 1万6,000円 小城市小城市岩蔵
1 520 天山酒造K,K
- 1万6,000円 佐賀郡久保田町新
田 窓の梅酒造K,K
- 1万4,000円 西松浦郡西有田町
乙617 合名会社 松尾酒造場
- 3,000円 伊万里町673 村上酒店
- 2,000円 二里町作井手 朝日設
備工業所
- 2,000円 二里町八谷掘376の1

吉野園一同

- 4,050円 大牟田市老人ホーム
吉野園大木仁一ほか7人
- 2万5,000円 伊万里市役所
陸会(課長会)
- 7万3,000円 大分県日田市長
岩尾精一
- 5万円 伊万里ロータリークラブ
(トントン出番町罹災者へ
指定)
- 5万7,000円 伊万里ロータリー
クラブ
- 1,120円 別府市東山小学校技郷
分校生徒一同



教育祭に2万3,000人入場

ことしの伊万里市教育祭は、開港記念をかねて、9月8日から6日間デパート伊万里玉屋で開かれ、学生や教職員が夏休みに苦労して作った手芸品・習字・図画など1,400点が展示されました。

6日間の入場者は、延べ2万3,000人に達しました。特に10日の日曜は子ども連れの父兄が多く、入場者は

1万3,000人におよび混雑しました
市教委井手学校教育課長の話

市内中心部の小中学校が水害を受けたために時間的余裕がなく力作が少なかったのがさびしかった。また理科関係の作品のうち特選の分は県の展示会に出品したため、市民のかたに見てもらえなかったのも残念だ

予防注射など

旬報を見てください

皆さん、旬報を見られたでしょうか。9月25日から「お知らせ」や季節ごとの「生活メモ」的記事を掲載した回覧用の旬報を発行しています。ご家庭へ月3回(毎月5日・15日・25日発行)回ってきます。

名組艇に1枚あて、駐在員・区長さんに送ります。回覧されてきたら読んですぐおとなりへ回してください。

予防注射などで皆さんの家庭と関係のある記事がありましたら、茶の間のどこかに日時・場所などをメモしていただけたらと考えています。

緑黄色野菜の不足めだつ

10月は食生活改善のチャンス

10月は、「食生活改善普及運動月間」です。伊万里市民の食生活をみると、インスタント食品や既製食品の使用がめだち、農村地域は、野菜の使いかたが片寄るなど食品のバランスがくずれているようです。わたくしたちは、この運動月間を機会に食生活の改善を実行しましょう。

夏は、食欲減退や食事の不規則で栄養摂取が低下しますが、食欲の秋である10月は、食生活の改善を進め健康の増進・体力増強を図るよい機会です。

食生活改善の問題は、個人個人の問題であるため、知識としてはえられても実践は非常に困難なことです。要は、各家庭でどうしたら栄養的によいものをとれるかを考え、くふうし実行することです。

よく日本人は、体力が外国人に劣るといわれますが、成人病も多発しているおりから、基礎体力を作る一つとして食生活の質的改善がのぞまれます。

悩みは公民分館に 調理施設がないこと

伊万里保健所は、現在、昭和45年を目標にした栄養改善事業を進めています。

その一つに栄養教室の開設があります。指導者養成を目的としたこの教室の終了者は、すでに400人をこえ、市内各地で部落の指導的役割

をつとめています。ことしは、大川町や東山代町滝川内で教室を開設しています。

しかし、各部落の公民分館などに調理施設・器具がないとか、働く婦人が多くなったため婦人の集まりが悪いなど悩みも多いようです。

栄養指導車は、交通が不便な地域を中心に巡回しています。

こんごは、働く婦人に工場の休憩時間を利用して指導することも考えています。

強化米の利用を

市内112世帯について、どのようなご飯をたべているか調べたら、強化米をまぜた白米ご飯を食べている世帯が32パーセント、白米と強化精麦をまぜたご飯を食べている世帯が8パーセントにすぎないことがわかりました。

強化米や強化精麦は、ビタミンB₁、B₂を強化してあります。白米1キログラムに強化米5グラムをまぜて食べたいものです。強化精麦は、ユ

ップ8杯の白米に2杯の割合で混入するのが理想的です。

脂肪摂取量は
基準の3分の1にすぎない

伊万里保健所は、市内某地区の1人1日当たりの食品摂取量調査結果から次のことを指摘しています。

▷ 野菜特にビタミンA源になる緑黄色野菜が不足している。農家は特に野菜の計画栽培がのぞまれる。

▷ 牛乳・乳製品のとりかたが少なく、カルシウムの不足がめだち

▷ 脂肪は、まだ基準量の3分の1しかとられていない。

▷ 漬物などは、ご飯と味があうため多量に食べられているが、塩気のとりすぎにならぬように注意が必要だ。

伊万里保健所河原栄養士の話

主婦のかたは、食事準備の前に献立を考え、食品を選んでください。

金をかけても食品の組み合わせを考えないと栄養のバランスがくずれます。また片寄った食品ばかり食べると偏食の原因にもなります。

生産者は、野菜・卵・牛乳などを現金化するだけでなく、家庭でもじょうずに利用してください。

冷蔵庫は、ひやすためだけでなく食品を保存するという面でも大いに利用してもらいたいものです。

1日1人あたり食品摂取量 (市内某地区の例)

摂取必要量(g)を100%とした摂取割合

| 食品別 | 10 | 20 | 30 | 40 | 50 | 60 | 70 | 80 | 90 | 100 | 110 | 120% |
|------------------|-----|-----|-----|-----|----|------|----|----|----|------|-----|------|
| 緑黄色野菜 | 13% | | | | | | | | | 100g | | |
| その他の野菜・果物 | | | 63% | | | | | | | 350g | | |
| 大豆・魚貝類・肉・卵類 | | | | | | 121% | | | | 175g | | |
| 米・小麦粉・パン・麺類・いも | | | | 76% | | | | | | 515g | | |
| 牛乳・乳製品 | | | 52% | | | | | | | 140g | | |
| バター・マーガリン・食用油・肝油 | | 39% | | | | | | | | 17g | | |



小学校一位加茂川さんの作品

9月19日、西松浦販売農協連合会の伊万里青果市場が完成しました。

としし4月から4,167万円を投じて二里町八谷搦に建設していたものです。

敷地7,961平方メートルに、1,350平方メートルの鉄骨のセリ場をはじめ、事務所・仲買人共同組合の事務所・倉庫・店舗・売店・食堂など2,136平方メートルの建物を建てました。

同市場の移転は、立花町の国道すじにあつたままでの市場が、業者の車利用増加で狭くなったことと市の将来の発展を考えて決めました。

農協資本で経営している伊万里青果市場は、農家が生産したものを売って利益をあげるのが本来の姿です。

しかし、50パーセント以上は、組合員でない者が利用しています

昭和41年度の取り扱い高は、2億2,000万円で、市内外の生産者や北九州・柳川・八代などの青果市場から持ちこまれています。

市内農家の全面的利用を図るには市・農協・販連の協力で、農家に契約栽培を奨励する必要があります。

市場を利用する仲買人42人は、そ

県内16市場のうち4市場が農協資本で運営されていますが、将来は、農協・生産者・仲買人などによる株式会社制の市場も検討しなければならぬようです。

伊万里青果市場渡辺場長の話

農家が安心して生産される体制をとり、その生鮮物を安定した価格で仲買人に売る。仲買人は、市民生活の台所をあくまで大事に仕事に専念していることを認識して消費者へのサービスを図る。市場は、その仲介の役割りを十分に果たしたい。

できれば、農家のかたに市場の広場を利用させ、ゆくゆくは、魚乾物部門も市場に入れ、伊万里の中央市場的市場にしたい。

そのためには、業者や生産者だけでなく、朝市関係者の前向きな協力が必要だ。

伊万里青果市場八谷搦に完成

旧市場は駐車場に

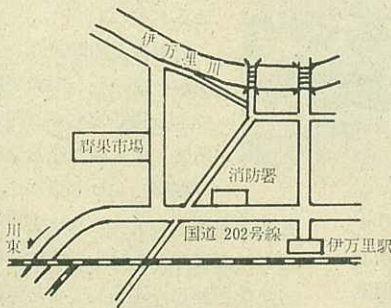


れぞれ自分の店で一般消費者相手に商売しています。

市場運営面の大きな問題は農協経営でありながら組合員外を利用せねばならない、ことばを代えれば、農家でありながら朝市で生産物を売り市場を利用しないということですから。

旧市場(敷地1,843平方メートル)は、都市計画道路として国道202号線バイパス線への取り付け道路に当たると、市は2,100万円で買収しています。

この工事が始まるまで、当分の間有料駐車場として利用する計画で、関係機関と話し合っています。



明正選挙ポスター

入選決まる

伊万里市明るく正しい選挙推進協議会が募集していた啓蒙ポスターの入選者が決まりました。応募者は、257人でした。

小学校の部

- 1位 加茂川千代美(波多川小5年)
- 2位 北川その子(伊万里小3年)
田中ひとみ(波多津東小4年)
古川好行(波多津東小6年)
- 3位 7人(入選者略)

中学校の部

- 1位 松尾裕人(南波多中2年)
- 2位 田中正秀(波多津中3年)
- 3位 田中末幸(波多津中3年)

このようなことは

行政相談委員に申し出を

牛津町民から「駅構内の郵便ポストは、道路工事のため泥が堆積したり水たまりで投函に不便だから移転してほしい」と行政相談委員に申し出がありました。

申し出を受けた委員は、さっそく役場や郵便局に連絡しました。

役場は、工事業者に注意してポスト前の整地を行なわせ投函しやすいようにしました。郵便局は、道路工事が終わってから駅前で見えづらくなる前にポストを移したので、住民から喜ばれています。

これは、市内の話ではありませんが、行政監察局や行政相談委員は、無料で秘密を守って、このような相談のつてくれます。

市内の行政相談委員は、東山代町大久保の岩本判三さん(電話桶久146)と浜町の斎藤正雄さん(電話伊万里3287)です。

役所の窓口とか手続きがよくわからない・行政のありかたについての意見・要望的なもの・個々の行政についての不平・不満などご相談ください。行政相談週間の行事として10月20日、10時から15時まで浜町公民館に行政相談室を開設します。ご利用ください。

おとながルールを守らない

『交通戦争から市民を守ろう』座談会

日常、非常な熱意で交通安全の指導をしている伊万里青年会議所（浜田圭吾理事長・会員56人）は、9月20日、市内各種団体の代表に集まってもらい、「交通戦争から市民を守ろう」をテーマにした座談会を開きました。

その結果、10月の全国交通安全運動を機会に、各団体と提携して、おとなに対しての交通安全の啓蒙徹底を重点に、会員の若さと行動力で運動を展開することになりました。

子どもを車に慣れさせる

（警察）事故防止は、安全指導の啓蒙・指導内容・道路施設の整備保全などが調和されて効果をあげると思う。また、一分野・一定地域だけの安全教育ではなく、婦人会・学校・職場などを通じて県民こぞで立ち上がらねば効果はあがらない。

（交通指導員）交通量の少ない地区の子どもは、車を恐れている。車両通行の多い道を通学させて車に慣れさせるのも一つの方法だ。

（交通指導員）横断歩道の端に歩行者がいるときは、車は徐行か停止してもらいたい。

（区長会）高校生などは、狭い道を横列で通っている。高校での安全教育を要請する。

（商店街）子どもよりおとなの違反が多いので、おとなを対象にした指導者を配置し、つっこんだ教育をせよ。

（会員）市は、各団体の散発的な安全運動を全市民的運動に盛り上げる考えがあるか。

（市）市全体の組織ができたばかりだ。これから全市民的運動に盛りあげたい。ちかく市民総決起大会を計画している。多くの市民が参加するようお願いする。

看板などの路上つきだしをやめよ

（警察）市内の道路環境は良くない。道路は、交通のためにあるから



県警本部の交通指導車々みどり十字号々は、9月14日、大川中学校で自転車の安全な乗りかたや交通標識の見かたなど実技を指導しました。

店の商品や看板を道まではみ出させては困る。狭い道路での駐車も同じだ。これは、商店や車所有者の認識の問題だ。

（国鉄）踏切での無謀運転があとをたたないので、必ず左右を確認されたい。踏切で故障したときは、列車をまず止めてもらいたい。

（婦人会）男性の悪いの場所は家庭であり飲酒の制限や家庭でのいざごぎを避けるなどの指導をしている

（会員）街頭指導で感じることは小学生・保育園児が交通ルールを守り、高校生や中学生がルールを守ら

ないことだ。学校だけにまかせず、父兄も指導してもらいたい。また、無謀運転は、若い者に多いから、成人式などを利用し、安全思想を普及されたい。

（市）道路と駐車場は、密接な関係にある。旧郵便局あとを郵政省から借りて駐車場にしたい。また、青果市場あとは、バイパス線への取り付け道路ができるまでは、有料駐車場にする計画をたてている。

（警察）取り締まりは、犯罪者をつくるためではなく、事故をなくす一つの手段であり、安全運転の基礎である規則を知り、守ってもらいたい

（会員）トラックなどは、商店街でなく、広い道を通ってもらいたい
運輸会社の配達車は機敏に作業をお願いする。

市街地に不法専用物件のような電柱がある。そのため見通しが悪いので転移させるべきだ。

看板などの除去は、金もかからないし、市民で解決できる問題であり青年会議所としても取り組もう。

（警察）ひき逃げを目撃したときは、まザナンバーを確認できれば車の型・発生場所・逃げた方向など詳しく連絡してもらいたい

事故防止は罪の意識の高揚から

（交通安全協会）交通事故は、無事故競争をしても減らない。要は罪の意識を高揚させることだ。各地に「交通安全都市」の看板が立ててあるが、近ごろはそれをみて抵抗を感じる。看板のちかくで車を停めてアンケートをとったりチラシを配るなどで生かしてはどうか。交通問題は、青年会議所で分科会を設けじっくり検討してはどうか。交通安全とリズムは密接な関係にあると思うから、誰でも歌える交通安全の歌を市民から募集したらと思う。

運転免許証更新などの場合書類をお忘れなく

免許証の更新などで書類不備のため警察署に二度足ふまぬように書類など忘れずに持参してください。

◎運転免許証更新の場合

- 運転免許証 ○診断書1通
- 写真2枚(タテ4cm×ヨコ3cm)
- 更新申請書(警察署で準備)
- 更新手数料400円・交通安全

協会費300円・更新申請書タイプ代30円 合計730円

◎運転免許証汚損・紛失の場合

- 汚損免許証(汚損の場合のみ)
- てんまつ書1部 ○写真1枚
- (タテ4cm×ヨコ3cm) ○再交付申請書(警察署で準備)
- 申請人の印鑑 ○再交付手数料400円
- 申請書タイプ代30円 合計430円

◎住所変更の場合

市内の住所異動や県内から市内に転入した場合

○運転免許証 ○記載事項変更届書(警察署で準備) ○申請人の印鑑 ○交通安全協会費300円以内
婚姻などで本籍や氏名が変わる場合は、住民票抄本を加える。

県外から市内に転入した場合は、上記書類のほかに写真1枚と住民票抄本を加える。

子どもさんは、中学や高校を卒業すると、大学に進学したり就職します。就職すると、給料に対して課税されます。

企業を誘致すれば、市内の若い青年が地元就職でき、各家庭の収入をふやすとともに企業からの固定資産税もふえますから、それだけ事業も多くできます。この税金の事務一調査一課税一調定一徴収一のしごとを受け持っているのが税務課です

学校を建てたり道路や河川を改修する市の仕事は、すべて市民生活につながっています。このような市民の豊かな暮らしのために行なう個人で解決できない公共的な仕事は、どれ一つとしてお金を使わないですむものはありません。

その費用は、結局恩恵を受けているわたくし自身が生税という形で負担しています。生税は、生活の安定向上を願うかぎりどうしても負担しなければならぬ社会共通の経費です。

納められた税金は、市役所の仕事を通じて利益となってわたくしにもどってきます。この重要な役割りを果たす生税は、年間3億402万円です(昭和42年度)。市収入総額の16パーセント弱に当たります。

市の特性にそった自主的な市政を行なうには、生税の比率が高ければ高いほど好ましいのですが、国や県など他人のふところに頼る性質の取

入が64パーセントに達していることを考えると市がいかに貧乏であるかわかります。

市税の内訳をみると、固定資産税1億1,924万円・市民税9,945万円がおもなもので、両税あわせて生税総額の72パーセントになります。たばこの売り上げ本数で課税される市たばこ消費税も4,465万円に達します



市県民税の納税義務者は、普通徴収1万5,080人で、うち均等割だけを納めるかたが1万199人です。特別徴収6,283人のうち均等割だけを納めるかたは、989人です。

国民健康保険税も、8,175世帯が総額8,307万円を納めています。

水稲の坪刈りや果樹の検見・事業調査など所得調査を随時行ない、毎年3月1日から15日にかけて部落別に住民税の申告を受け付け、それによって課税しています。

ことしから、市県民税・固定資産税・国民健康保険税は、税額を合計して、その合計額を8回にわけて納

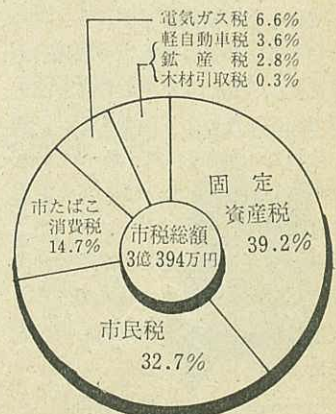
めてもらっています。3税の集合徴収は、納税者が計画的に納税できることと税務合理化のためにふみきったものです。

税務課は、生税・国民健康保険税のほかに住宅使用料・保育料・じんかい処理手数料も徴収しています。

生税が滞納になると、市の台所に穴があき、たいせつな事業ができなくなり、高い利息の一時借入れ金を借り入れなければならなくなります。滞納整理や徴収などに余分の労力や経費も必要になります。それだけムダな費用や労力に税金が使われることになります。

また、滞納したかたは、高い延滞金や加算金を払わねばなりませんし、最悪の場合は滞納処分を受け不愉快な思いをしなければなりません。税金は、自主的に納めていただくのがほんとうの姿です。

市税の内訳



【とい】 こみの処分方法
はないか

木須町辺古島に家を借りている。昨年までは、環境衛生地区に指定されていたが、あきかん・びん・残飯などの回収にこない。

わたくしのように、間借人で一坪の土地も持たない者は処分に困る。

市の美化のためにも適当な処置をお願いしたい。また個人でできる処分方法があれば教えてほしい。

木須町 一市民

【おこたえ】 特別

清掃地区は、人口密度などを考慮し指定しています。

辺古島は、指定地区外です。すから土地建物の占有者が焼却埋没などの方法で処理することになって

います。

しかし、特別清掃地区周辺も人口がふえていますか

ら、収集希望者数を勘案してごみ収集をするように計

画しています。

貴地区にどのていどの収集希望者があるかを区長さんに調べてもらい区長さんから保険衛生課へご相談されるようお願いいたします。

牧瀬保険衛生課長

【とい】 年令階層別の人口を知りたい

伊万里市の人口を明治生

まれ・大正生まれ・昭和生まれごとに男女別に知りた

い。伊万里町 一市民



別表によりおこたえします
秘書企画課広報統計係

【おこたえ】 年令階層別人口は、昭和四十年の国勢調査資料で

【別表】 年代別人口

| 区分 | 合計 | 男 | 女 |
|----|--------|--------|--------|
| 総数 | 67,316 | 31,732 | 35,584 |
| 明治 | 11,429 | 5,238 | 6,191 |
| 大正 | 11,480 | 5,139 | 6,341 |
| 昭和 | 44,407 | 21,355 | 23,052 |
| 割合 | 100 | 47.1 | 52.9 |
| | 100 | 45.8 | 54.2 |
| | 100 | 44.8 | 55.2 |
| | 100 | 48.1 | 51.9 |

駅の掃除を8年間も続ける

松浦町高尾こども会



国鉄筑肥線桃川駅を掃除している2つのグループがあります。松浦町桃川高尾こども会（小中学生30人）は世話人野口平一さんのおんどで8年前から駅の清掃をやっています。

野口さんは、こどもたちに自主性をもたせ、奉仕の精神をつちかうとともに健康なこどもにしようと思いたったものです。

夏休み中は、朝のラジオ体操が終わってから15分間ずつ、駅前広場や花だんの草むしりなどをしました。日曜や冬休みは、高学年の会員が自主的に掃除しています。

また、伊万里経理専門学校3年の吉木千枝子さん・宮崎芳子さん（いずれも住所は、武雄市若木町川古）は、今春同校を卒業した大古場信子さんから引きつぎ、帰校途中のバス待ち時間を利用して桃川駅を掃除しています。ときには、自宅から花を持ってきて待合室を飾っています。

馬場桃川駅長の話 構内が広く、職員1人ではとても手がまわらず、こども会・生徒さんに感謝して

いる。通勤者・通学生の皆さんからいつもきれいだとよこばれている憩いの場所である公園などの公共施設がきたないとよく聞か、みんなが自分たちの施設だと考え、きれいにする気持をもってもらいたいのだ。

災害写真集を発行

11月上旬に「昭和42年7月災害写真集」を発行します。写真集は50ページで写真100枚でいど掲載の予定です。なお、写真集と引き換えに賛助費として実費400円をいただきます。ご希望のかたは、市役所秘書企画課へ予約してください。申しこみは10月30日まで

市政モニター 随時通信

◎生活保護世帯に対する自立指導をのぞむ

おこたえ 福祉主事の充実・査察実施体制の確立で、昭和38年を最高にすこしずつ減少しています。

とくに、保護世帯の自立更生指導は、関係機関とも連絡し自立更生に努力しています。

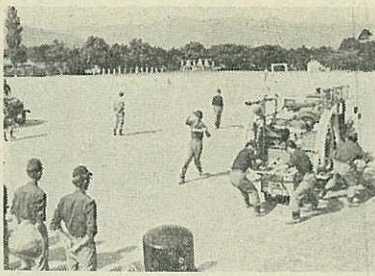
（市福祉事務所）

◎車で来ていながらどうしても酒を飲まねばならないときがある。このようなときのため、市や警察で運転代行制度を検討してはどうか。

【おこたえ】 運転代行制度についてはこんご研究します。

しかし、▷会合のあとで酒類がでるときは、通知文にその旨書き添え車で出席しないよう注意する。▷酒を飲むことが前もってわかっていれば車で行かない。▷どうしても飲まねばならないときは、バス・汽車・タクシーなどを利用し、車は預けて帰る。酔がさめるまで休んで帰る。以上のことを運転者が自覚し実行することが先決だと思います。

（市総務課）



炎天下に訓練する消防職員

消防職員猛訓練

9月1日、消防職員の夏季特別点検を大坪小学校で行ないました。

ポンプ操法などにきびきびした動作をみせました。

消防活動を完全にするには、不備な点の検査・整備と反復訓練のほかはないと毎年8月21日から30日まで行なっています。消防長以下職員45人のうち36人は隔日勤務で泊まりこみ、ポンプ車6台・指揮車1台・救急車1台などを備え、いつでも出動できる体制をとっています。

ことしは、9月1日現在で29件の火災が発生し、3.168万円が灰になりました。10月から火災が多くなります。十分に気をつけてください。

わたくしたちが日常生活を営む過程でいろいろ法律的に問題になるようなことに会う場合があります。

土地や家屋の売買・貸し借り・遺産の分配・交通事故の損害賠償の取り決めなどは、法律的なことからです。

これらは、お互いが誠実に約束ごとを果たせば問題はありません。

証文がないばかりに親友や肉親の間の取り引きでさえも、ときにはあとで争いになり感情的に対立して、遂には裁判沙汰になることもめずらしくありません。

このような争いごとを防ぐには、一般の場合よりも、親しい間からでも確実な契約書を作っておくことです。

しかし、むずかしい契約書を作る

青年会議所.伊万里川を清掃

街の美化はみんなで

伊万里青年会議所（浜田圭吾理事長・会員56人）は、9月17日、早朝から夕がたまで、伊万里川の清掃作業をしました。

伊万里川が水害のあとしまつもできないままに流木は放置され、どての草はのびほうだいになっているのを見かねて思いました。

同会員の伊万里川清掃奉仕作業はこんどで3回目です。とくに今回は

山代町青年団総合で1位

9月9日・10日、大川中で開かれた市連合青年団の団結と友情の大会の結果は次のとおりでした。

（総合） 1位—山代 2位—大坪 3位—大川

（文化） 1位—大川 2位—南波多 3位—山代

（体育） 1位—山代 2位—大坪 3位—一波多津



広報車で地域住民の協力を要請しましたが協力をえられませんでした。

現在の世相は、郷土を自分たちの手できれいにしようという公德心が欠けているのは事実です。

会員は、こんごも率先して河川清掃を行ない、将来は「市民清掃の日」を市民みずからが設け、だれもが街の美化は自分たちの手でやろうと盛り上がりをもせるまで続ける決意をもっています。

会員の奉仕に報いるにはまずお互いが川にごみを捨てないことです。

ことをめんどろがって、つい口約束ですます場合が多いようです。

そこに、将来、確実な証拠になる証書を作ってくれる公証人が必要になります。

くらしの法律

公証人

公証人は、わたくしたちの法律的生活を確実にしていくために、契約書を作成したり、個人間で作った証文や会社の定款が違法でないかを確かめて認証を与える役目をします。

公証人の作った公正証書は、公の文書として裁判で強い証拠力を与えられますし、裁判に持ち込まなくとも公正証書にもとずいて一定の手続きで強制的に取り立てができます。

公証人は、判事・検事・弁護士・法務局長など法律の専門家で、相当の経験を積んだ人格識見とにもすぐれた者のなかから法務大臣が任命します。

佐賀県では、佐賀市に2人、唐津市に1人の公証人が置かれ、公証役場で仕事しています。

公正証書の作成手数料は、契約の内容によって法律で定めてありますが、例えば貸金額50万円については900円とそんなに高くはありません

この公証人制度は、いわゆるこぼぬきさきの杖、いいかえると争いの予防的役目を果たしていますし、気軽に利用できます。

（公証人制度についてのお問い合わせは、佐賀地方法務局か、同局伊万里支局へ）

いまから貯めて
万国博を見学しましょう

昭和45年3月から同年9月にかけて大阪で開かれる万国博覧会は、人類の進歩と調和をテーマにした産業と文化のオリンピックです。

郵政省は、この世紀の万国博見学のための郵便貯金の受け付けを始めました。

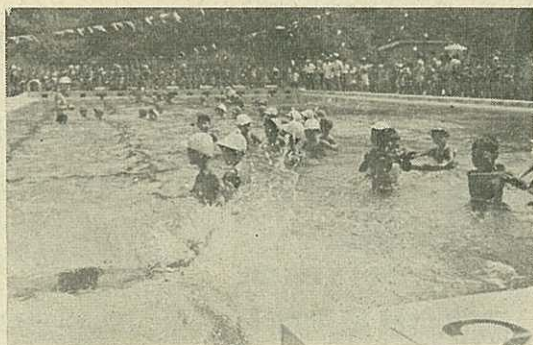
Aコース 3泊4日 1万7,000円
(国鉄利用)

Bコース 5泊6日 2万9,300円
(伊勢・京都・奈良観光を含む)

Cコース
2泊3日
3万3,000円
(航空機を利用)

お申しこみやお問い合わせは、
よりの郵便局へ

9月6日、大川内小学校(古賀三香校長・生徒371人)にプールが完成、全校生徒は「わあ、よかネ。」と大喜びでした。市内小学校で6番目のプールです。長さ25メートル・幅11メートル・深さ85センチメートルから1メートルの鋼製プールです。



次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

- ▼香典返しを寄付
- 五千元 山口重磨(松浦町中野原 亡祖父左吉)
- 五千元 浦田直之(木須町馬伏 亡父常十)
- 五千元 島崎昭一(松島町二一三 亡父喜六)
- 五千元 三浦キサ(大川町大川野 亡父正義)
- 五千元 峯 十一(二里町金武 亡二女征子)
- 五千元 緒方トヨ(伊万里町浜町 亡養子憲生)
- 五千元 鷹尾清次(二里町八谷堀 亡母スマ)
- 五千元 井手清隆(南波多町原屋敷 亡母カメ)
- 五千元 中原 勇(大川町立川 亡二男雅史)
- 五千元 古藤龍一(大川町川原 亡母タツ)
- 五千元 松尾吉子(伊万里町堀 亡母つる)
- 五千元 浦田清次

(木須町馬伏 亡父友之助)

町浦之崎 災害時の物資輸送車借上料を寄付)

- 五千元 水田知子(新田町五七〇 亡夫峰栄)
- 参千元 弘川文男(瀬戸町中通 亡父安一)
- 五千元 遠藤順子(大川町立川 歿業所 亡夫隆一)
- 五千元 中島初一(大坪町上古賀 亡父勇次郎)
- 五千元 沢村寿子(山代町川南 亡父速生)
- 参千元 永石フヂエ(伊万里町上仲町 亡夫司一)
- 五千元 大川内巧(松浦町藤川内 亡母大渡ナカ)
- ▼篤志寄付
- 百五十元 中島作雄(大坪町上古賀 拾得物特期満了)
- 五百元 匿名(伊万里局消印)
- 百四十元 久米 武(神埼郡神埼町仁比山 市税前納報奨金を寄付)
- 百五十元 市丸吉左エ門(東京都杉並区天沼一丁目 戸籍手数料を寄付)
- 参千元 匿名(祇園町水害見舞金を寄付)
- 参千六百元 樋渡二孝(大坪町下古賀 災害時の物資輸送車借上料を寄付)
- 四千元 時里 勇(山代町波瀾 亡母ツネ)

- 参千元 川本静衛(長崎県福島町鯛の鼻 亡妻利久) 教材設備費へ
- ▼香典返しを寄付
- 五千元 中島 豊(瀬戸町中通 亡父官一郎)
- 市庁舎建設基金へ
- ▼香典返しを寄付
- 五千元 加茂英秋(南波多町笠帷 亡長女利恵子)
- ▼篤志寄付
- 四千元 中尾兼吉(伊万里町上黒尾 水害見舞金を寄付)
- 市民会館建設基金へ
- ▼篤志寄付
- 参千元 川原鶴次(松島町)



寄付
ありがたう
お礼申し上げます

伊万里図書館に次の図書が贈られました。厚くお礼申しあげます。

- シェイクスピア物語ほか5冊 伊万里町元町 岸川雄一さん
- 巨人 出口王仁三郎 京都府亀岡市天恩郷 出口京太郎さん

図書寄贈